

丹波市男女共同参画センターだより

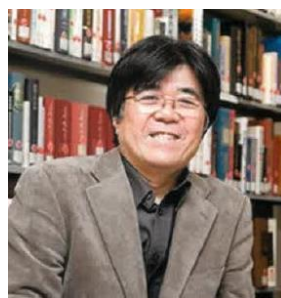
次代への「跳躍台」 -良妻賢母とジェンダー平等-

「ジェンダー平等」が2021年の流行語大賞にノミネートされた。「わきまえない女」や「オリンピック」など、昨夏の五輪にまつわる幾多の騒動が付け火したのか、と思うといささか寂しい気もする。

家事や育児・介護が、人類発祥より女性本来の役割だと思い込んでいる人は少なくない。私も多分にそうした類だったが、この10数年来関わってきた男性介護者のネットワークに、この考えを厳しくただされた。対象が男性で、ネットワーク発足の日が国際女性デー(3月8日)だったことから、いやが応でもこの課題に向き合うこととなった。

そして、知ることとなった。江戸時代には男性に介護の全責任があったこと。責任だけでなく介護の実務も担っていたこと。武士には「看病断」等と称する休業制度も整備されていたこと。介護は優先される大事な家族の営みであったこと等々。その後、明治の「富国強兵」と「良妻賢母」という国策を経て、育児や介護が女性専業として規範化した。

しかし、この「良妻賢母」、いまでこそカビの生えた古くさい教えとしていちべつもされない扱いだが、江戸から明治の移行期の目線で見れ



津止 正敏

男性介護者と支援者の全国
ネットワーク 事務局長
立命館大学産業社会学部
特任教授

ば全く違った景色となる。それまで何ら責任能力のない「イエ」の付属物と扱われてきた女性たちにとっては、妻と母という限られた枠組みではあったが、社会参加に向かう強力な跳躍台ともなったのだ。

この教えは女子の進学の大義名分ともなって、上級学校への進学率向上にも大いに貢献した。女子の近代化は良妻賢母とともに始まったというほどに、実に革命的だった。明治が閉じてもう100年、良妻賢母はとっくにその役を終えた。

さて、と考えた。21世紀のいま、次代への飛躍を先導する新たな教えは何だろう。冒頭で触れた「ジェンダー平等」がその大役を担うに相応しいのではないか、と思いを膨らませた。主たる介護者の3人に1人が男性、その数、優に100万人を超えるこの時代だからこそ、この「ジェンダー平等」の思想が特に意味ある跳躍台となるのではないか。そして、今度は男女がともに手を取り合い、介護のある暮らしを社会の標準とするためのジャンパーとなって空高く飛んでみたいものだ。新しく生まれたものが成長するという

みずのえとら
壬寅の年の誓いである。

(寄稿：令和4年1月)



▶▶▶ 男女共同参画センター 催し物案内



- ★特に記載のない場合、申込先は【男女共同参画センター】、申込締切は【開催日の3日前】、開催場所は【市民プラザ】、参加費は【無料】、託児は【無料／1歳半～／定員3名 ※7日前までに要予約】です。
- ★各事業の詳細については、開催日の概ね1カ月前に、丹波市及び市民プラザのホームページで公開します。
- ★新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期になる場合があります。

講座 すっきり暮らそう！

子育て世代の整理収納術



お子さんがいても散らからないちょっとした工夫や、仕事にも生かせる整理収納のコツを学びます。キレイをキープして、家でのイライラを解消しましょう。

■と き / 令和4年2月25日(金)
10:30～12:00

- 講 師 / 野間和美さん
(おうちじかん代表、整理収納アドバイザー)
- 定 員 / 24人 ※先着順
- 対 象 / 子育て中の方、これから子育てを始める方

講座 男女共同参画基礎講座

男女共同参画について、様々な角度から分かりやすく学びます。

- ★1講座だけでも受講OK！それぞれお申込みが必要です。
- ★定員：各講座24名（先着順）

＜第4回＞「虹色な性を知ろう！

～みんなで学ぶ、性的マイノリティ～

トランスジェンダー生徒交流会世話人で現役教師である講師から、性的マイノリティについての基礎知識や教育現場での話をお聴きします。

■と き / 令和4年2月13日(日)
13:30～15:30

- 講 師 / 土肥いつきさん
(京都府立高校教員、トランスジェンダー生徒交流会世話人)



＜第5回＞「性のこと、子どもにどう伝える？

～自分も他者も大切にすることを育む～

子どもたちが誤った性の情報に惑わされたり、性犯罪に巻き込まれたりしないために、大人が性について正しく知り、家庭で子どもに伝える方法を学びます。

■と き / 令和4年3月5日(土)
10:15～12:15

- 講 師 / 黒瀬清隆さん
(ハートブレイク思春期研究所所長、日本思春期学会理事、思春期保健相談士(上級))



交流 第7回たんばの女性☆応援カフェ



ゲストが選択した生き方を聴き、自分らしい人生やキャリアについて一緒に考えます。

第1部はゲストトーク、第2部は自家製ハーブの蒸留水で化粧水を作ります。

- と き / 令和4年2月26日(土) 10:00～12:00
- テーマ / 「丹波に出会い、人と出会った！
Iターン夫婦の人生の歩き方」
- ゲスト / 古谷幸子さん、浩二郎さん
- 司 会 / 山本智代さん(臨床心理士、キャリアコンサルタント)
- 定 員 / 会場参加10人・オンライン参加5人
(オンラインは第1部のみの参加です)
- 参加費 / 材料費500円 ※会場参加者のみ
- 申込締切 / 2月18日(金) ※先着順

相談

- ★新型コロナウイルス感染症の影響により、面接相談のみ中止となる場合があります。

＜女性のための「悩み相談」＞

女性の専門相談員(カウンセラー)が相談に応じます。

- と き / 令和4年2月8日(火)、3月8日(火)
- 時 間 / 1回50分(各回1名)
①10:10～ ②11:10～ ③13:00～
- 対 象 / 市内在住、在勤、在学の方
- 相談方法 / 面接相談・電話相談・オンライン相談

生き方、子育て、仕事、夫婦のこと…
女性が抱える様々な悩みに関する個別相談

＜第3回女性のための「チャレンジ相談」＞

社会保険労務士などの資格をもつ相談員がアドバイスをを行います。

- と き / 令和4年3月11日(金)
- 時 間 / 1回50分(各回1名)
①10:30～ ②11:30～ ③13:00～
- 対 象 / 市内在住、在勤、在学の方
- 相談員 / 藤原寛子さん(社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー、キャリアカウンセラー)
- 相談方法 / 面接相談・電話相談・オンライン相談

就職、起業、在宅ワーク、育休復帰…
“働く”ことに関する個別相談

事業報告

女性のための働き方セミナー

「これだけは知っておきたい！
社会保険や税金・年金の最新情報」

と き：令和3年10月15日（金）

講 師：長谷川まゆみさん（特定社会保険労務士・フ
アイナンシャルプランナー 等）

将来的な年金受給な
どを含め、働くうえで知
っておきたい知識を学
びました。

講座は、【公的年金の
しくみ】、【働き方で変
わる社会保険】、【税のしくみを知って賢く節税】、【こ
れからの生活防衛対策】の4つのテーマで進み、講師
は、「職業寿命を延ばすためには楽しく生き生きと働
く必要がある」と話されました。

・・・参加者の声・・・

★知りたかったことをとても分かりやすく学べました。



「たんばの女性☆応援カフェ 特別プログラム」

と き：令和3年11月13日（土）

ゲスト：青木美子さん、中辻郁美さん、菅沼加奈子
さん（プロジェクト0.551 キロ実行委員会）

丹波の自然の美しさ
を届けるとともに、山に
関心を持つきっかけと
なる場所を目指し、登山
道整備活動をする「プロ
ジェクト0.551 キロ実
行委員会」のメンバーをゲストに迎えました。

異なる考えを持ちながらも、それを共有し合い、同じ
目標に向かってより良い方法を模索している3名のお
話を聴くことで、現在の自分や今後をポジティブに捉
えるきっかけとなりました。

・・・参加者の声・・・

★子育て中の若いお母さんが誰かの為にではなく自分
が主体になって活動していることがすばらしかった。



イラッとしたときの処方箋「男性のためのアンガーマネジメント」

と き：令和3年12月18日（土）

講 師：角井孝次さん（株式会社きらめき労働オフィス
代表取締役、アンガーマネジメントファシリテーター）

アンガーマネジメントとは、「怒る必要があることを上手に
怒り、怒る必要がないことは怒らないようになること」です。

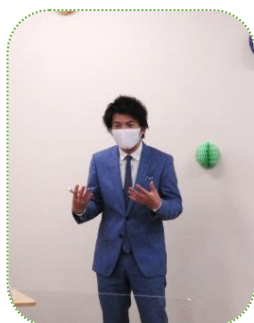
深呼吸や運動など自分に合った方法でネガティブ感情
を手なずける「情動のコントロール」、出来事の捉え方を

ニュートラルにする「思考のコントロール」、You メッセージではなく I メッセージで意
見や気持ちを伝える「言動のコントロール」の3つのトレーニング方法を学びました。

例：思考のコントロール 「料理は女性がするものだ」⇒「男性でも料理が好きな人や得意な人がいる」
言動のコントロール 「あなたがこうしてくれたらよかったのに」⇒「わたしはこうしてほしかった」

・・・参加者の声・・・

★トレーニングで情動・思考・言動をコントロールできることが分かったので、うまく怒りと
付き合っていけそうです。



男女共同参画トピックス

「女性のための SNS 相談及び WEB 居場所」を開設しました！（兵庫県）

新型コロナウイルス感染症の影響で暮らしが大きく変わる
なか、ひとりで悩んでいませんか？

兵庫県は、オンラインでのチャット相談や、女性同士が悩み
を話し合える ZOOM 居場所を開設しました。

悩みや不安を抱える女性の気持ちが少しでも軽くなるよ
う、女性相談員がお手伝いします。気軽な気持ちでアクセスし
てください。秘密は厳守されます。



★対象：県内在住・在勤・在学の女性
★詳細は、左の QR コードからご覧ください。

《こころちゃっと（SNS 相談）》

学校、仕事、お金のことや人間関係など、日常生活の
不安について。

⇒毎週火曜日～土曜日：10 時～13 時

（※国民の休日、年末年始を除く）

《CoCo カフェ（WEB 居場所）》

ZOOM を使った女性同士が悩みを話し合える居場所。

⇒毎月第 2 水曜日：20 時～22 時

毎月第 2 土曜日：10 時～12 時

▶▶▶ 活動情報 Pick Up !

▶ 柏原男女共同参画推進会（ウィズ・ユークイばら）より、

「今のまゝではなんにも変わらない！」～柏原地域下町区自治会の事例を学ぶ～

- ・日 時：令和3年11月24日（水）19:00～
- ・演 題：「今のまゝではなんにも変わらない！」
- ・対 象：崇広小学校区の自治会長・男女共同参画推進員

崇広小学校区で活動する「柏原男女共同参画推進会（ウィズ・ユークイばら）」が、研修会を開催しました。

講師は、自治会役員の女性登用が進んでいる【柏原地域下町区自治会】の現区長（7代目）・北山優樹さん、現副区長・越川里美さん、3代目区長・谷垣雅司さん、6代目副区長・杉岡加代子さんの4名。同区の現状や女性役員登用が実現するに至った経緯、そして女性役員経験者の生の声をお聞きました。



左から、北山優樹さん、谷垣雅司さん、杉岡加代子さん、越川里美さん

まずは規約で門戸をひらく

北山さんは、「谷垣さんの代で規約改正に向けて尽力され、役員選出規約にブロック選出制度を導入し、その中に女性候補者をブロック選出枠に盛り込みました。平成27年度の4代目区長の代から女性役員登用が実現し、それ以降、10名の女性が役員として活躍しています。」と現状を説明されました。

谷垣さんは、自治会運営に携わる前から、自治会内の行事や総会等で女性が給仕する姿を見て、現代社会においても「男尊女卑」があることを強く感じていたといいます。長く都会に出ていた経験から、都会と田舎での暮



らしの在り方によって考え方（価値観）が大きく異なると考え、自身が区長に就任してからは、役員に女性を起用し、女性ならではの考え方を自治会に取り入れることで「男女平等」が当たり前に感じられる地域づくりを目指しました。

大事なのは、女性の参加と男女の協力関係

杉岡さんは、「必ず複数人の女性が選出されると分かっていたので役を受けることができました。男女半々だったことと、男女は対等であるという意識を持つ方ばかりだったことで、意見を言いやすい雰囲気がありました。」と話され、より活動しやすくするため、夜間に開催されていた役員会を土曜日の昼間に開催することを提案し、協議の結果、変更となった事例を紹介されました。

また、「細やかな気遣いのできる男性や、リーダーシップのある女性など、体力面以外は男女差より個人差が大きいと実感しました。」と、越川さん。「より良い地域を作るためには、女性の参加と男女の協力関係が必要だと思います。」と、話されました。



「環境とマインド」を変えていく

谷垣さんは、「自治会の仕事内容はとても多く困難なことはありますが、『女性だからできない』と思う場面は決してありません。男女関係なく誰もが活躍するためには「環境とマインド」を変えること。『外相整えば内相自ら熟す』です。」と述べられ、北山さんは、「時代の変化とともに価値観が変わるのは必須ですが、『時』に委ねるのではなく、谷垣さんのような『行動』が必要です。」と、参加者に熱い思いを伝えられました。

丹波市男女共同参画センター

〒669-3467

兵庫県丹波市氷上町本郷 300 番地 丹波ゆめタウン 2F（市民プラザ内）

開館時間：10:00～18:00 ※毎週月曜日、年末年始（12/29～1/3）は休館日

令和4年2月16日（水）
は施設設備点検のため、
臨時休館します。



TEL：0795-82-8684 FAX：0795-82-8692

Mail：danjyo-center@city.tamba.lg.jp

URL：https://www.tamba-plaza.jp/danjyo-c/

丹波市男女共同参画センターって？

- ▶ セミナーや講座を実施しています。
- ▶ 地域の人材を育てます。
- ▶ 活動の場の提供や、仲間づくりをお手伝いします。
- ▶ 女性のための相談を実施しています。
- ▶ 女性のチャレンジを応援します。
- ▶ 図書や資料の貸出や閲覧をおこなっています。

お気軽にご来館ください♪

